

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	臨床栄養学Ⅱ			授業形態	講義				
科目コード	303400	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	ICT活用	○
担当教員名	村上 真珠美							ICT活用	○
授業概要	<p>チーム医療における栄養管理の専門職として、各疾患や傷病者に対応した栄養ケアプロセスを理解し、臨床に関わる適切な栄養管理について知識を深める。本講座では、各臓器疾患の概要を理解し、栄養評価、栄養診断、栄養介入、栄養モニタリングといった一連の流れの中で疾患個別の栄養ケアプロセスを学ぶ。</p>								
関連する科目	<p>履修前 臨床栄養学Ⅰ からだと疾病Ⅰ 基礎栄養学 食品衛生学関連 履修後 臨床栄養学ⅢⅣ 臨床栄養学実習 総合演習 臨地実習</p>								
授業の進め方と方法	<p>講義形式、パワーポイントを使用しながら授業を進める。グループワーク手法も行う。課題は事前にUNIPAで配布する。</p>								
授業計画【第1回】	<p>代謝疾患① 肥満・糖尿病 代謝疾患の病態を理解し栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第2回】	<p>代謝疾患② 脂質異常症 代謝疾患の病態を理解し栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第3回】	<p>代謝疾患③ 高尿酸血症 代謝疾患の病態を理解し栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第4回】	<p>消化器疾患① 口腔・食道疾患 消化器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第5回】	<p>消化器疾患② 胃・十二指腸疾患 消化器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第6回】	<p>消化器疾患③ 腸疾患（炎症性腸疾患） 消化器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第7回】	<p>消化器疾患④ 腸疾患（下痢、便秘） 消化器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第8回】	<p>消化器疾患⑤ 肝疾患 消化器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第9回】	<p>消化器疾患⑥ 胆嚢・膵臓疾患 消化器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								
授業計画【第10回】	<p>循環器疾患① 高血圧症、動脈硬化症 循環器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。</p>								

授業計画 【第11回】	循環器疾患② 心疾患 循環器疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。
授業計画 【第12回】	腎・尿路疾患① 急性腎臓病 腎・尿路疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。
授業計画 【第13回】	腎・尿路疾患② 慢性腎臓病 腎・尿路疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。
授業計画 【第14回】	腎・尿路疾患③ 糖尿病性腎症、人工透析 腎・尿路疾患の病態を理解し、栄養管理について学ぶ。
授業計画 【第15回】	まとめ 後期の復習 理解し、栄養管理について学ぶ。
授業の到達目標	“各疾患の病態を理解し食事療法のポイントの説明をおこなえる。【知識・理解】 傷病者への適切な栄養管理を実施するための総合的なマネジメントの考え方ができる。【汎用的技能】 管理栄養士として栄養食事療法を実施することができる。【態度・指向性】”
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外学習【予習】	予習：テキストの本文を読み、不明な単語があれば意味を調べて授業を受ける。(1時間)
授業時間外学習【復習】	復習：本文とテキストの図表、脚注を照らし合わせて内容を整理していく。各疾患の栄養ケア・マネージメント、検査データの読み方、使用される薬剤等を整理する。(1時間)
課題に対する フィードバック	前回の授業の復習問題を行い理解度を確認する。
評価方法・基準	学習態度30点 定期テスト70点
テキスト	健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学 改訂第4版 南江堂 監修 国立研究開発法人 医療基盤・健康・栄養研究所 編集 中村丁次 川島由紀子 外山健二 片桐義
参考書	授業の中で随時紹介する。
備考	